



東方経済フォーラム関連ニュース

2017年9月17日「ヴェスチー」

投資総額1兆2000億ルーブルに上る34件のプロジェクトが2017年東方経済フォーラムで披露

プロジェクトが提示された。一連のプロジェクトはほぼ実施に向けた準備が整えられている。計画案の中には輸送、物流、農業、食品産業、漁業、石油化学産業、鉱物の採掘・加工、建材産業、また保健分野における投資プロジェクトなどが含まれている。

http://vestiprim.ru/news/ptrnews/54671-34-proekta-s-obschey-summoy-investitsiy-12-trln-rublej_prezentovany-na-vef-2017.html

ロシア極東地域の国家政策

2017年9月28日「ヴェスチー」

ウラジオストク自由港と先行発展領域の登録企業への優遇措置が最大10年まで延長

ロシアのウラジーミル・プーチン大統領は、ロシア連邦政府に対して連邦法を改正するように指示。これは、企業が先行発展領域とウラジオストク自由港で登録を終えてから10年間、その企業活動において安定した法的権利・税務条件を得られるよう保障するためのものである。2025年12月31日までに登録を済ませた企業は、一連の保険料金の引き下げ期間の延長を見込むことができる。

<http://vestiprim.ru/news/ptrnews/55111-rezidentam-tor-i-spv-prodyat-lgoty-do-10-let.html>

2017年9月22日「インテルファクス」

インド国家投資促進局がロシア部署を開設

インド国家投資促進局の新部署はロシア企業に複合的支援を提供する予定であり、その中にはビジネスコンサルタント、戦略指導、法規制上の問題解決などが含まれている。インド投資局との協力体制において、極東投資誘致輸出支援局の専門家らは相互投資誘致に関する経験を共有する事になっている。

<http://www.interfax-russia.ru/FarEast/news.asp?id=871506&sec=1671>

2017年9月22日「タス通信」

国営企業がロシア極東経済に4兆4000億ルーブルを投資

ロシア最大規模の複数の国営企業が、それぞれの投資プログラムにおける「極東セクション」に以上の資金を投じる。これらのセクションのプロジェクト実施は、新規雇用の創出、税金・予算ベースの収入増加、またマクロ地域における生活の質の向上を意味する。

<http://tass.ru/ekonomika/4585865>

2017年9月22日 ラジオ局「コムソモリスカヤ・プラヴダ」

「極東1ヘクタール」の17の集積地区でインフラ開発計画が 進行中

ロシア極東開発省と極東地域が協力して、土地区画受益者の間でもっとも人気が高い地域を明らかにした。現在、同地域ではインフラ開発計画が進行中である。この内、サハリン(樺太)とハバロフスクにある4つの地域に新たな居住区域が形成される、と極東開発省のセルゲイ・カチャエフ次官が述べた。

2017年9月19日「ロシア新聞」

プーチン大統領が極東地域のエコツーリズム支援を指示

プーチン大統領は、シベリアと極東での観光インフラ整備と特別自然保護区における観光開発に関する一連の業務指示リストを承認した。ロシア政府は、特にエコツーリズムの開発に取り組む起業家の支援策および環境重視の観光情報インターネット・ポータルサイト立ち上げをめぐる作成案を策定していく。

<https://rg.ru/2017/09/19/putin-poruchil-podderzhat-ekoturizm.html>

ロシア極東地域の経済状況

2017年9月26日「ヴェードモスチ」

ヤクーチア(サハ共和国)でロシア最大規模のメタノール工場が建設予定

「ヤクーチア・燃料エネルギー社」は、建設費用10億ドル以上のガス精製工場を建設予定である。同社の製品は北東アジア諸国に供給される事になっている。同プラントの第一ラインのメタノール生産量は、年間175万トンとなる。

<https://www.vedomosti.ru/business/articles/2017/09/26/735302-yatek-konkurenciyu-rotenbergu>

2017年9月25日「レグナム」

2017年カムチャツカ半島で金精製工場が建設

同新型モジュール工場はオゼルノフスキー金鉱床で操業を開始する予定である。冶金コンビナート建設の投資プロジェクト実施の第一段階は、年間最大10万トンの鉱石を加工できる新型テクノロジーラインの組み立てとなる。これにより、同地域には700の新規雇用が創出されることになる。

<https://regnum.ru/news/2325961.html>

2017年9月14日「タス通信」

ハバロフスクで露中の4つの新たな投資プロジェクトが実施予定

新たなビジネスの創設に関する協定は、黒竜江省中国共産党長官張慶偉(チャン・チンウエイ)氏の訪問中に結ばれた。両国は中国における木材生産、魚の養殖施設、フミン酸工場およびミルク工場の建設を取り決めた。

<http://tass.ru/ekonomika/4560929>

極東発展を目指す新しい装置——成功の実例

2017年9月27日「モスコーフキー・コムソモレツ」

「スキファグロDV社」がハバロフスクに新型養豚複合施設を建設予定

「ハバロフスク」先行発展領域の登録企業となったスキファグロDV社の投資額は、26億ルーブルに上る。同社のプロジェクトでは、豚の飼料の栽培から豚肉の生産まで養豚に関する一連のサイクルが考慮されている。2019年までに同施設では1年あたり最大5300トンの豚肉、その他650トン以上の副産物(食肉内蔵部位等)の生産が可能となる。

<http://hab.mk.ru/articles/2017/09/27/kompaniya-skifagrodv-postroit-v-khabarovske-svinovodcheskiy-kompleks-stoimostyu-26-mlrd-rublej.html>

ロスコンGRESS基金について

2017年の東方経済フォーラムの主催者機関であるロスコンGRESS基金は、最大級の会議・展示会の開催に特化している。

本基金は、会議、展示会、交流などの開催によってロシアの経済的ポテンシャルを発展し、対外イメージを増強する目的で、2007年に創設された。基金はその内容をまとめ、企業や国家機関に対してコンサルティング、情報面、専門家としてのサポートを提供し、さらにはロシア国内・全世界の経済アジェンダの諸問題を全面的に研究、分析、報道している。

現在、一年に基金が主催する行事は南米のモンテビデオから極東のウラジオストクまでと広範囲であり、一つの場で、世界の業界、有識者、マスコミや政府関係者を集めて、新たなアイデアやプロジェクトを話し合うベストな環境を与えるとともに、社会的起業や慈善事業にも支援を進めている。

東方経済フォーラム主催機関:

 ROSCONGRESS